



2007年結果	評価	2008年目標
● 廃棄物削減、エネルギー管理など部分的に取組開始	△	
● 社内業務監査項目とし、監査部が点検し、不備について改善した	○	● 目標管理システムを構築する
● 環境配慮PB商品「eco!on」(エコオン) 発売	○	● カーボンフットプリントの導入を図る
● CO ₂ 481,976t (94.7%) 5.3%削減	×	● CO ₂ 原単位2%削減
● 改善活動と連動して、消灯や室温管理を実施	○	● 省エネ運動の効果を測定する
● 電気使用量 900,191千kwh (103.1%)	×	● 電気、石油を1%削減
● ガス使用量 15,499千m ³ (82.1%)		
● 石油使用量 18,595千ℓ (73.0%)		
● 輸送量 3,500万t (前年比107%)	×	● 原単位1%削減
● 全地区で導入	△	● ダンボール3%削減
● フルーツケース、さらら卵パックにバイオマスプラスチック使用	○	● 再生製品を作成
● レジ袋 1,818t (87.6%) 22.4%削減	○	● 包装資材2%削減
● 包装紙 217t (103.8%) 3.8%増加	×	
● 紙 袋 356t (90.8%) 9.2%削減	○	
● 横浜市、掛川市、名古屋市などで開始	○	● レジ袋有料化70店舗で実施
● レジ袋辞退率20.6%	○	● レジ袋辞退率30%
● 廃棄物総排出量 78,012,660kg (98.6%) 1.4%削減	×	● 廃棄物排出総量5%削減
● マニフェスト、契約書の管理と点検の実施	○	● 廃棄物処理フローの検証実施
● データの本社管理システムの導入開始	△	
● 食品リサイクル率実績20%以上達成	○	● 食品リサイクルループの拡大
● リサイクル率34%	×	● リサイクル率40%
● 中京地区の廃プラスチックリサイクル実施	△	
● 牛乳パック 425.2t (101.3%) ● トレイ 200.3t (98.5%)	△	● リサイクルボックス回収実績3%向上
● アルミ缶 356.2t (102.5%) ● ペットボトル 961.3t (111.7%)		
● バイオマスプラスチック製容器(100店舗)レジ袋(14店舗)	○	● バイオマスプラスチック製品全店頭回収
● 偽装問題により確定できず	—	● グリーン購入品品種拡大
● 環境レポート2007発行	○	● 環境社会貢献レポート発行
● ホームページで情報発信	○	● ホームページに環境商品情報
● 店舗において環境ポスターの掲示	○	● 店舗に環境掲示板の設置
● グリーンキャンペーン、グリーン購入キャンペーンなどに参加	○	● 地域環境活動への参加
● ブラックイルミネーション、チームマイナス6%に参加	○	● 地球温暖化防止活動の実施
● 新規開店店舗での環境教育実施	○	● 新規開店店舗、各職層への環境教育
● 子供環境学習会の実施(20店舗35回開催)	○	● 子供環境学習会開催(30店舗40回開催)
● 各地域環境展への出展、シンポジウムなど参加	○	● 各地域環境展、シンポジウムなどへの参加
● 環境関連事業者連絡会セミナー開催 2回開催	○	● 環境関連事業者連絡会セミナー開催
● 全店舗での排水水質監視を実施	○	● 全店舗での排水水質監視を実施
● 低濃度PCB保管庫の設置、有害物質適正管理実施	○	● 低濃度PCB保管庫の設置、有害物質適正管理実施